

TANZANIA Kilimanjaro Ngorongoro AA Kongoni Farm

# Ngorongoro AA Kongoni Kilimanjaro

タンザニアの代表的なコーヒー産地として有名な、タンザニア北部、キリマンジャロ山周辺のアルーシャ州 カラツ地区、ソゴロンゴロ。

ソゴロンゴロは、この地で暮らす遊牧民マサイ族の言葉で「大きな穴」という意味で、約300万年前に火山が大規模な噴火を起こしてできた世界最大の火山クレーターで、カルデラに広がる盆地です。

クレーターがいくつもある火山地帯で一番大きなクレーターが、ソゴロンゴロ・クレーターです。

この大きなクレーターの内部は、外輪が山で囲まれていることにより、乾季の影響を受けず、年間を通して水と緑に恵まれ、湖やオアシスがあり、水や食べ物が豊富なことからたくさんの動物が生息し、「アフリカのエデン」や「世界最大の自然動物園」などとも讃えられ、世界自然遺産に登録されています。そしてこの豊かな火山性の土壌は、高品質なコーヒーの栽培にも適した環境にあります。

コンゴニ農園は、ソゴロンゴロクレーターの斜部にある老舗農園で、ドイツ人の移民によって1944年に設立され、代々コーヒーの栽培がおこなわれています。

株元を覆う事(マルチング)で年中水分を確保、肥料は牛糞から作る養分の高いものを使用、完熟したチェリーのみを収穫、アフリカンベッドで時間をかけてゆっくり天日乾燥、など、コンゴニ農園で非常に丁寧に育てられたコーヒーは、口全体に広がる芳醇な柑橘系の酸味と、コクのあるボディを感じる高品質なものに仕上げられています。

地域：タンザニア北部ソゴロンゴロクレーターの斜面・カラツ地区

農園名：コンゴニ農園

標高：1,650 - 1,850m

農園面積：1,600ha / 作付面積：220ha

規格：AA

精製：水洗式、アフリカンベッドで天日乾燥

品種：ケント、ブルボン、SL39等



NOVO